



ひがしひろしま12

No.596

令和4年度 決算

まちづくり
レポート



まちづくりレポート

令和4年度 決算

市税や国からの地方交付税などを財源として、新しい時代をリードする「やさしい未来都市」の実現に向け、さまざまな事業を展開しました。令和4年度に実施した事業の一部を紹介します。

図財政課 ☎(082)420-0918

重点施策 1 命と暮らしを守る体制の整備

救命率の向上目指し 救急業務体制をDX化



タブレットを使って傷病者の情報を医療機関と救急隊がリアルタイムで共有できるシステムを構築しました。

傷病者の血圧、心電図などのデータをタブレットに自動送信。カメラ機能で負傷部位や事故現場の撮影も可能。これらの情報を迅速・詳細に収集し、医療機関と共有することで、治療開始までの時間の短縮につながります。令和5年4月からシステムを運用しています。

ドクターとの意思疎通をスムーズに行うことで、より的確でスピーディーな医療機関選定が可能になりました。

救急救命士 藤川 誠仁さん



重点施策 2 仕事と生活価値を創造する基盤づくり

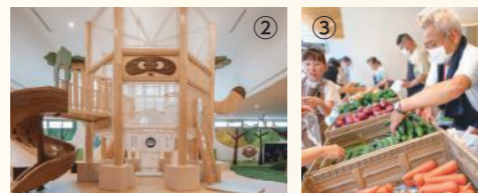
道の駅西条のん太の酒蔵の開業

地域産品の販売力強化と魅力向上を推進する交流拠点として、市内2つ目の道の駅を整備し、運営を開始しました。

直売所では、市内の生産者を中心とする出荷者会(約350事業者)による野菜や果物、米、酒、菓子などを販売。屋内遊戯場や授乳室など子育て施設もあり、市内外から延べ約56万人が来館しました。

大切に育てている野菜を、より多くの人に知ってもらえる場所。自信を持って店頭に並べています。

レンコン農家 大石 勝彦さん



①新鮮な野菜が並ぶ直売所 ②屋内遊戯場「こどもひろば」 ③1周年イベントでの野菜詰め放題の様子

重点施策 3 誰ひとり取り残さない多様性と調和社会の実現

妊娠から育児まで切れ目のない支援

日帰り型産後ケア



妊娠・出産・子育て期のワンストップ総合相談窓口「すくすくサポート」は、延べ約31,000人に利用されました。

また、出産後の母親が休養しながら育児相談ができる「日帰り型産後ケア」の実施施設や受け入れ枠を拡充。助産師などによる育児・授乳相談、昼食の提供が受けられるほか、赤ちゃんとは別室でゆっくり過ごすこともできます。延べ202人が利用しました。

相談はもちろん、抱っこひもの使い方や簡単なおいしいレシピなどの情報も得られて、体も心も休まる場です。

信楽 未来さん 慈乃ちゃん



重点施策 4 多彩な地域の特徴を生かしたまちづくり

国際交流を進め 地域活性化

龍王夏まつり



住民自治協議会による地域の課題解決や魅力向上のための活動を支援する「地域づくり推進交付金」。

地域の実情に応じて選択できる項目に国際交流促進事業を追加しました。子育て世帯が多く、外国人が約400人いる龍王地区では、夏まつりで市内在住の外国人と小・中学生が交流するクイズ大会を実施。国際交流を促進し、異文化に触れる機会となりました。

交付金がイベント開催の後押しになり、継続もしやすいです。龍王地区の催しとして定着させたいです。

龍王住民自治協議会 事務局長 三宅 達士さん

重点施策 5 時代を担う子どもを育てる教育・保育の推進

大学連携による保育・教育の質の向上



EVRIと実施した遠隔授業

他の学校と一緒に授業を受けました。みんなからいろいろな発表や意見が出て楽しい授業でした。

板城西小学校 5年 佐藤 楓さん

広島大学と連携した「未来を担うこどもの育ちサポート」では、専門家が保育所に出向いて現状や課題を分析しアドバイスをを行い、保育の質がどのように変わるかを調査。その結果をもとに評価手法の確立へ向けた研究を進めました。

広島大学教育ビジョン研究センター(EVRI)と実施した遠隔授業では、市内の複数の小学校と、学習対象の地域や専門家などをオンラインでつなぎ、社会科地域学習を行いました。



保育所訪問

重点施策 6 持続可能な次世代環境都市の構築

CO₂排出量の削減に向けた取り組み



ひがしひろしま環境フェア

環境について子どもと一緒に楽しく学ぶことができました。

二宮さんファミリー

温室効果ガスを実質ゼロにする「ゼロカーボンシティ」を目指して、市民を対象とした蓄電池などの導入支援(スマートハウス化支援補助金)や、事業者向けの省エネ診断などを実施しました。

「ひがしひろしま環境フェア2022」も開催。自転車発電の体験や、ごみ拾いとジョギングを合わせた「プロギング」などを行い、約3,500人の来場者でにぎわいました。

on the radio

ラジオで詳しく紹介します FM東広島 (89.7MHz) スマートフォンでも聞けます
12月の毎週水曜日 18時台「深掘り!ひがしひろしま」



データで見る!令和4年度決算①

一般会計

歳入ポイント

対前年度比 約25億円(2.5%) ↑

地方交付税や国庫支出金が減ったものの、市民税と固定資産税が増加。

その他 259億9,528万円

地方譲与税、各種交付金、分担金・負担金、使用料・手数料、繰越金、繰入金などです。

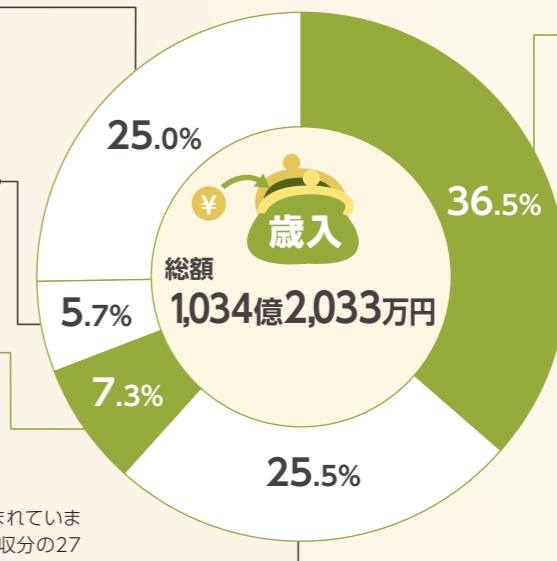
地方交付税 58億9,191万円

自治体間の財源の格差是正として、一定の基準により国から交付されるお金です。

市債 75億1,220万円

施設建設や道路整備など多額の費用がかかる場合に、国や銀行などから借り入れるお金です。

※歳入の「その他」の中には、地方消費税交付金が含まれています。平成26年4月からの消費税率引き上げによる増収分の27億500万円は、民生費(社会福祉費、児童福祉費、生活保護費)および保健衛生費に充当しています。



市税

377億2,239万円

市民税、固定資産税、軽自動車税、市たばこ税、都市計画税など、市へ納入されるお金です。

国庫支出金・県支出金

262億9,855万円

国や県から使用目的を特定して交付されるお金です。

歳出ポイント

対前年度比 約53億円(5.6%) ↑

子育て世帯臨時特別給付金の終了や災害復旧事業の進捗により減ったものの、水道事業整備基金の積立や八本松駅前土地区画整理事業・関連公共事業の進捗に伴う普通建設事業費などが増加。

その他 71億7,911万円

消防や農林水産業の振興などに使われるお金です。

商工費 41億6,348万円

商業や工業、観光の振興に使われるお金です。

災害復旧費 60億7,777万円

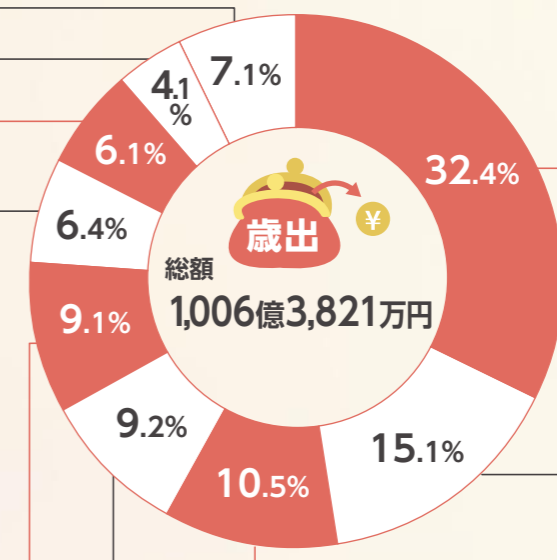
自然災害により被災した道路や河川などの復旧に使われるお金です。

衛生費 64億5,415万円

健康づくりの支援や医療体制の充実、ごみ処理などのために使われるお金です。

土木費 91億1,320万円

道路や河川、公園などを整備するためのお金です。



民生費

326億4,245万円

子育て支援や高齢者施策の充実など、福祉の向上のために使われるお金です。

総務費

152億955万円

窓口サービスや市役所の一般的な事務に使われるお金です。

教育費

105億9,543万円

学校教育、生涯学習や文化・スポーツなどの振興のために使われるお金です。

公債費 92億307万円

市債を返済するためのお金です。

目的税の使い道

都市計画税 (歳入: 16億5,429万円)

都市計画区域の市街化区域内(平成22年度からは用途地域を含む)の土地と家屋を対象に課税しているもので、街路や下水道などの都市計画事業の一般財源に充てられます。

区分	事業費	うち一般財源
公債費	26億8,950万円	7億5,947万円
区画整理	18億2,449万円	3億2,942万円
下水道	60億1,142万円	2億717万円
街路	13億8,898万円	1億3,131万円
公園	3億8,466万円	2,109万円
その他	101万円	101万円
合計	123億6万円	14億4,947万円

※残余は後年度の事業に活用します。



都市計画道路
西条中央巡回線

目的税は特定の事業の費用(一般財源)に充てるために負担していただく税金で、使い道が特に限定されていない市民税や固定資産税などの普通税とは区別されます。本市の目的税には、都市計画税と入湯税、森林環境譲与税があります。

入湯税 (歳入: 334万円)

鉱泉浴場の入湯客が1人1日につき50円(宿泊を伴う場合は150円)を負担しているもので、消防施設の整備などの一般財源に充てられます。

区分	事業費	うち一般財源
消防施設	7億5,825万円	1億6,630万円
観光振興費用	1億6,190万円	1億6,190万円
環境衛生施設	4,020万円	2,983万円
合計	9億6,035万円	3億5,803万円

森林環境譲与税 (歳入: 4,285万円)

国内に住所を有する個人を対象に課税される森林環境税(国税)が市へ譲与されるもので、森林整備などの一般財源に充てられます。

区分	事業費	うち一般財源
森林環境保全	2,484万円	2,484万円
合計	2,484万円	2,484万円

※残余は後年度の事業に活用します。

特別会計

特定の事業を特定の収入によって行う会計です。



八本松駅前土地区画整理事業

会計名	歳入	歳出
ひがしひろしま墓園管理事業	727万円	727万円
特定地域生活排水処理事業	1,307万円	1,307万円
八本松駅前土地区画整理事業	13億2,867万円	12億1,247万円
国民健康保険	154億5,497万円	153億8,370万円
後期高齢者医療	23億9,372万円	23億6,237万円
介護保険	129億3,594万円	125億2,897万円

地方債および基金の現在高

- 地方債 746億9,336万円
※市民1人当たり39万3,672円
- 基金 398億7,933万円
※市民1人当たり21万184円

※水道事業・下水道事業を除きます。
※市民1人当たりの数値は、令和5年3月末時点の住民基本台帳人口(189,735人)から算定しています。

公営企業会計

主に使用者からの料金収入によって事業を行う会計で、地方公営企業法の適用を受けるものです。

※消費税および地方消費税を含みます。
※資本的収入額が資本的支出額に対して不足する額は、損益勘定留保資金などにより補てんしました。

水道事業会計

収益的	収入	50億2,418万円
	支出	45億9,549万円
資本的	収入	5億182万円
	支出	63億5,395万円

下水道事業会計

収益的	収入	53億7,680万円
	支出	47億447万円
資本的	収入	61億618万円
	支出	77億6,036万円

令和5年度 上半期の財政状況

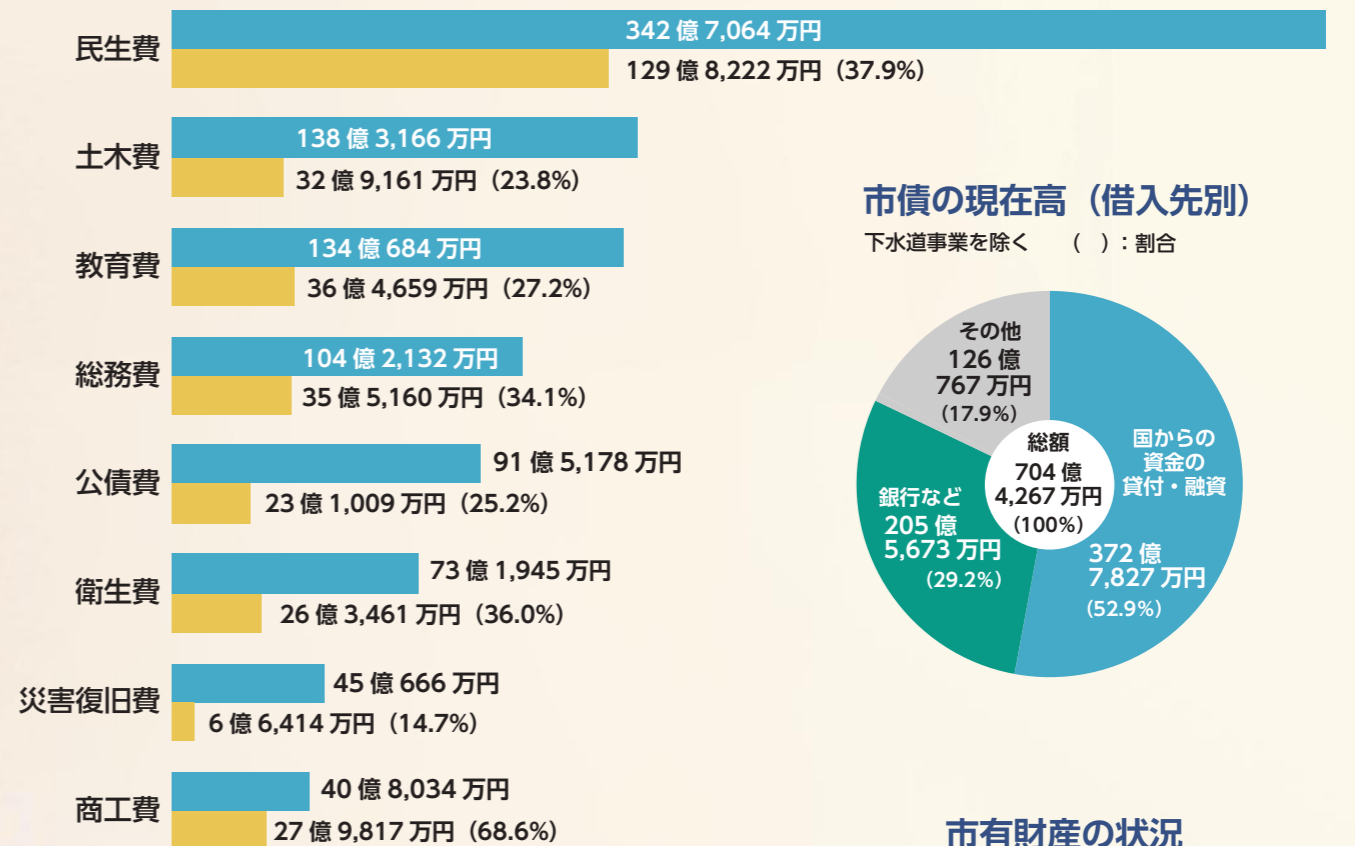
令和5年度上半期(4月1日~9月30日)の予算執行状況などについてお知らせします。

予算とその執行状況

単位: 万円

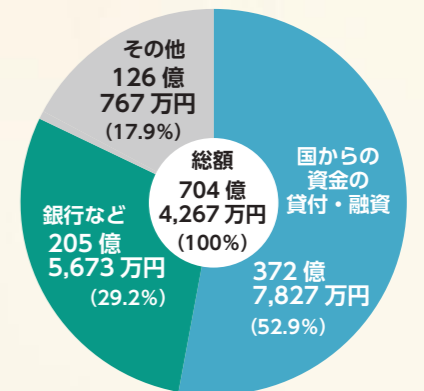
区分	当初予算	補正予算	繰越予算	予算現額	収入済額	支出済額
一般会計	9,444,000	300,455	792,545	10,537,000	3,734,376	3,504,483
特別会計						
ひがしひろしま墓園管理事業	1,090	0	0	1,090	270	336
特定地域生活排水処理事業	1,268	0	0	1,268	375	479
八本松駅前土地区画整理事業	83,953	0	12,287	96,240	11,621	18,176
国民健康保険	1,591,396	4,543	0	1,595,939	643,654	620,859
後期高齢者医療	253,418	3,138	0	256,556	89,333	102,680
介護保険	1,324,910	40,698	0	1,365,608	561,761	534,329

一般会計の主な歳出予算の執行状況



市債の現在高 (借入先別)

下水道事業を除く (): 割合



市有財産の状況

- 基金 412億3,656万円
- 土地 2,881万3,022㎡
- 建物 57万20㎡
- 証券・その他の権利 17億8,036万円